

2015年7月創刊、月に60万ページ読まれている「地域インターネット新聞」のダイジェスト版です

ネットで注目の話題

<http://hiyosi.net>

## 日吉と綱島の風景が一変する4つの巨大再開発



2019年春の完成が予定されている相鉄・東急直通線の鉄道工事と同時に、日吉から綱島にかけて、綱島街道の各所で再開発が行われています。今年3月末に閉館した日吉台学生ハウスの跡地をはじめ、アピタ日吉店やNRI野村総研、日本興亜の巨大跡地では建物の取り壊しが進展中です。学生ハウス跡には何が建つかの公式発表はありませんが、次も学生寮関係ではないかとの見方があります。

アピタなどの跡地は約1000戸超といわれるマンションや新小学校などの建設が予定されています。2020年4月開校予定の新小学校は、箕輪町2丁目や綱島東4丁目が通学区の中心になるとみられ、まもなく学区や学校名を決める議論が始まります。

一方、綱島東4のパナソニック工場跡地は「綱島SST(サスティナブルスマートタウン)」との名が付けられ、今年12月には米アップルの研究施設ができ、来年9月ごろにも「アピタ横浜綱島店(仮称)」が開業。続いて100戸弱のエコマンションや慶應大学の学生寮も建てられます。

相鉄直通線の新駅となる新綱島駅(仮称)は、綱島駅東口から徒歩5分以内、かつて温泉施設の「東京園」があった付近の地下深くに設けられ、上部は28階建てのタワーマンションや商業施設、300人が収容できるホールなどを備えた「港北区民文化センター」も開設されます。5年後、綱島街道の風景が大きく変わるとの期待が集まる一方、綱島街道の拡幅工事が具体化していないのは心配なところ。

## ニュースダイジェスト

### ● 下田町の「サミット」が閉店

1971(昭和46)年以来、下田町の買物場所として親しまれてきた「サミット日吉店」が6月26日で閉店。下田町内で唯一のスーパーだっただけに惜しむ声と買物への不安が広がっています。

### ● 日吉の連合町内会に新会長

4つの街で約3万5000世帯・7万1500人の人口を擁する日吉。12の自治会・町内会をまとめる「日吉連合町内会」の会長に小島清さん(箕輪町町内会会長)が4月から就任しました。

全国でも珍しい巨大連合会であり、再開発で街の姿が変わるなかで、自治会・町内会の役割が大きくなりそうです。インターネット版にはインタビューを掲載。



箕輪町の小島清さん

### ● 日吉駅のホームが渋谷寄りに移動

相鉄との相互直通線(新横浜方面)への分岐駅となる日吉駅では、工事にともない、ホームが渋谷寄りに移動となります。まずは7月から目黒線の停止位置が渋谷寄りへずれることになるため、東横線からの乗り換え時には注意が必要です。

## 街の話題

### 日吉全域で不審者発生



4月には日吉3丁目で悪質な路上強盗事件も

春ごろから日吉周辺で不審者の出没が目立っています。児童や生徒を中心に痴漢や、つきまといなどの被害が出ています。覗き見や下着盗難などの被害も連続。インターネット版ではこうした犯罪を随時速報し、注意喚起しています。一方、春先に相次いだひったくり被害は、少年ら4人が逮捕されたことで止んでいます。引き続き夜道などでは注意が必要です。

## 発行者からお知らせ

昨年7月、日吉に在住する個人がブログとして始めた「横浜日吉新聞」ですが、月に60万ページが読まれるサイトとなり、最近では紙でも読みたい、との声を多数いただいています。今回、試験的に紙でも制作しました。スペースに限りがありますので、最新の記事についてはぜひインターネット版(<http://hiyosi.net>)をご覧ください。